

# おんしゃく No. 207 令和5年2月 議会だより

## CONTENTS

- 令和4年第4回定例会
  - 一般質問／提出議案と審議結果……P 2
- 令和4年第2回臨時会
  - 提出議案と審議結果…………… P 7
  - 各事業報告…………… P 9
  - 行政視察の受け入れ…………… P10
  - 御宿うみそら DAY が開催されています… P12



# 令和4年第4回定例会

12月13日

## 一般質問

一般質問では、2名の議員が登壇し、町政全般について現状や方針を問いました。

質問順番	質問事項	質問議員
1	1. 令和5年度における町の活性化対策実施事業について 2. 職員の勤務体制について 3. 各施設における光熱水費について	貝塚 嘉軼
2	1. 「教育移住」ニーズの高まりと今後のまちづくりについて (1) 児童・生徒数の確保に向けた、これまでの教育における取り組みの成果と課題について (2) 児童・生徒数の著しい減少をどう受け止め、未来像をどう描いているか (3) 『御宿小の校舎建て替え』という好機をどのようにまちづくりに生かすのか	北村 昭彦

各一般質問の詳細は👉 P3～4

## 提出議案と審議結果

各議案の説明は👉 P5～6

議案番号	件名	結果
議案第1号	御宿町職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第2号	御宿町公共施設等総合管理計画の改訂について	可決
議案第3号	町道路線の認定について(1056号線)	可決
議案第4号	町道路線の廃止について(1056号線・1057号線)	可決
議案第5号	町道路線の認定について(3090号線)	可決
議案第6号	町道路線の廃止について(3090号線)	可決
議案第7号	令和4年度御宿町一般会計補正予算(第6号)	可決

貝塚 嘉軼 議員



企業誘致による働く場所確保のための事業実施は

町長 — 国や県の補助金を活用した事業を実施している

令和5年度の予算がまとまりつつあると思われるが、コロナの感染を抑制しながら社会経済活動の両立を図るウィズコロナを進める中、町の活性化向上に向けて次の段階へ進む必要があると考える。

●令和5年度の町の活性化対策について

**Q** 働く場所の確保は雇用、税収、移住定住などにおいて大事な施策であるため、令和5年度は企業誘致についてどのような事業を考えているか。

**A** 現在、国・県の補助金を活用した移住者への起業、就業創出に向けたU・I・Jターンなどによる事業、県外から移住し仕事を引き続きテレワークにて継続する方へ支援金を交付する事業、そのほか千葉県外の企業が本町へ本社移転、支社の設置などに関する補助事業を行っている。

また、岩和田団地跡地の有効利用は町にとつて非常に重要なため、漁業振興や地域活性化につながるような側面から支援をしていく。  
(答弁者：町長)

●町長は公約で『観光と産業が元氣、活気あふれる町』、『担い手対策を中心に漁業、農業の政策充実を図り6次産業化に挑戦』、『キンメ漁、イセエビ漁、アワビ増殖事業などによる漁業の振興』を挙げているが、これを踏まえ、来年度はどのような事業展開をするのか。

**A** 漁業、農業をはじめ、後継者不足など厳しい環境にあるが、農業は6次産業化の兆しが見えているので、その芽を広げ、育てることに努力したい。また、担い手育成の基盤づくりも進めたい。

漁業は、イセエビ、キンメ漁については比較的安定しているが、アワビは、黒アワビ、赤アワビの稚貝放流を実施し、マダカアワビは魚礁の環境調査を行った後対応したい。いずれにしても、漁業、農業は厳しい環境にあるため、協議する中で可能な支援を行っていく。  
(答弁者：町長)

●教育環境は、子育て世代に非常に重要な選択要素の一つだが、来年度はどのような教育事業を実施するのか。また、子育て世代に魅力的な事業は何だと考えているか。

**A** 小学校では英語が教科として位置づけられているので、外国語を深く学べるよう外国語指導助手を中学校及び小学校に配置し、継続して実施する。認定こども園は、英語に関して親しむ時間を設けて実施する。

また、本町における1609年の人命救助の史実を背景とした命の海洋教育についても、特色ある教育として継続実施していく。  
(答弁者：町長)

●魅力ある教育ということで、小学校建設予定の事業としての建物は今回別として、教育内容について考えがあるか。

**A** 御宿小学校の建設は、御宿町教育施設検討委員会での検討を実施し、保護者説明会などを行っている。これから現在候補地である御宿中学校と布施小学校について、保護者を中心とする見学会を実施し、アンケート調査や地域説明会、交流会なども行い、本年度中に御宿小学校の建設場所を決定していきたい。

また、令和5年度以降に設計を行い、令和8年度末までに校舎の完成を目指していきたい。  
(答弁者：町長)

●職員の勤務体制は、当町においては、水曜日がノー残業デーと決められて実施している。しかし、夜10時を過ぎても明かりがついているときがあるが、職員の体調管理は大事ではないか。勤務体制と節電も含め、きちっとノー残業日を決めて実施していただきたいがどうか。

**A** 水曜日をノー残業デーとして取り組んでいるが、コロナ禍により、逆に従来よりも予算額が膨れ上がり、コロナワクチン接種事業や町民応援商品券等発行事業の事務も非常に多くなる中、限られた人員の中で勤務している実情がある。しかし、職員の健康面は非常に重要なため、月に一度衛生委員会を開催し、職員の勤務状況を産業医の先生と役場人事担当を含めて細かく調整、精査をしている。今後も細かいケアを行っていききたい。  
(答弁者：総務課長)





北村 昭彦 議員

御宿小学校の建替えを契機に教育移住を増やす意思はあるか

町長、教育長 — 教育移住という考えはない

町長は先の議会で「より良い学校生活のために一定以上の集団規模を確保すべき」と答弁された。

今、豊かな自然環境や特色のある教育環境を求めて移住する『教育移住』のニーズが急速に高まっている。都市部からほど近く自然豊かな御宿町にとって、これ以上のチャンスはない。

布施小の統廃合や、御宿小の校舎の建て替えの検討が始まったこのタイミングで、町はこの機をどのように捉え、いかに今後のまちづくりにつなげていくのか伺いたい。

Q まずは、一定以上の集団規模を確保するために、これまで何に取り組み、どのような成果を得たか。何を課題と捉えたのか。

A 美しい自然環境で暮らしやすいといったことで一定数の転入があり、児童の転入数が転出

数を若干上回っている現状もありますが、これらは子育て・教育振興をはじめ様々な行政施策の実施による成果・実績であると考えます。課題について小中連携教育を今後の重要な課題の一つとして、その実現に努力していきたい。

(答弁者：町長)

Q 教育移住ニーズが高まった今こそ、積極的に施策を打ち、減る一方の子どもの数に歯止めをかけ、一定以上の集団規模を確保していうという強いお考えや目標人数、具体的なビジョンはあるか。

A 児童数は全体人口に連動しているため、人口増加策として駅裏遊休地の整備を推進したい。近くに御宿台があり、若い家族を含め多くの皆様が移り住みつつある。公園や健康づくり、憩いの場として整備し、子どもから高齢者までが楽しく過ごせる場所にす

るといふ政策を進めながら、少子化対策、子育て施策の充実を継続していく。児童数の目標数については設定していない。

(答弁者：町長)

Q 私は御宿小の校舎の建て替えを児童数確保の大きな好機と考える。立地環境と校舎の建て方、そして特色ある教育内容をマッチさせることで、教育効果は何倍にもなり得る。せっかく新しく校舎を建てるのであれば、そういった明確な意思を持って、この建て替えというチャンスに臨んでいただきたい。

教育移住ニーズが高まる中、英語やIT教育などひとつのジャンルに特化



したり、地域に密着した探求型の学習に特化したりして、全国から移住者を集めている学校が出てきている。御宿なら可能性は無量大。町が方向性を示し、呼びかけることさえしてくれば、具体的なアイデアは町の中からも外からもたくさん出てくるはず。そういった思いやアイデアを持った人たちと一緒に新しい学校を作っていく。まさに今こそ、そういったまちづくりをチャレンジしてほしい。

町長と教育長に改めて問う。今述べたような方向で、御宿小の建て替えという好機を生かして教育移住ニーズに応えながら、御宿町の子どもを増やしていくという意思はあるか。

A 町の自然に触れ、豊かな心を育てていきたいとは考えるが、現在、小中学校は文部科学省の学習指導要領に基づいて授業をしており、何かに特化するというよ

りは、バランスの取れた学力を身につけさせていく事が重要。

御宿小の建て替えを機に、より適切な指導体制を考える必要がある、その意味では、小中連携や一貫教育の導入について検討中。教育移住というのは、私の頭にはない。

(答弁者：教育長)

教育を重視して移住する傾向があることは感じしており、町としても教育を重視していくと考えたい。全体的な町づくりの一つの大きな要素としての学校づくりを進めていく中で、町民の皆様の全体の意思をしっかり把握することが私の務め。

また、御宿町の実情として、全体的な人口減少を上回る子供たちの転入はなかなか想定できない。北村議員が思われている教育移住という感覚は、私にはない。

(答弁者：町長)



# 提出議案

## 計画改訂

### 公共施設や道路等のインフラ施設の方針を見直し（議案第2号）

平成29年3月に策定された御宿町公共施設等総合管理計画は、公共施設等の改修・更新等を計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化し、適正かつ効率的な運営を図ることを目的としています。

国の策定指針の見直しに伴い、計画の改訂が要請されたことから見直しを行うものです。計画期間は従来と同様の令和18年度までの15年間とします。

【全員賛成で可決】



▲方針が検討されている御宿小学校

#### 《計画改訂に対する質疑応答》

※一部を掲載します。

#### 廃止施設の方針は

**Q** 用途を廃止した施設は今後の方針が示されていない。事業の優先順位を今後どのように考えるのか。

**A** 計画には施設の除却の方向性までは示されているが、具体的なことは示されていない。引き続き検討していく必要があると考える。

#### 木造建築化の推進を

**Q** 国の方針は公共施設の木造建築化を進めようとしている。なぜ脱炭素化の推進方針にはその旨を取り上げないのか。

**A** 施設の形態や設置場所によって木造が使えないものがあるため、木造については付記しない。

## 条例改正

### 町職員の定年年齢が65歳へ引き上げに（議案第1号）

地方公務員法の改正に伴う職員の定年年齢が引き上げられることにより、町職員の定年引き上げ等、条例の改正を行うものです。

【全員賛成で可決】

## 町道の認定廃止

### 町道路線の認定及び廃止（議案第3号、第4号）

岩和田地先にある町道1056号線の一部と町道1057号線が、御宿岩和田漁業協同組合に返還する旧町営住宅岩和田団地内にかかるため、町道路線の認定及び廃止を行うものです。

【全員賛成で可決】



▲旧町営住宅岩和田団地を解体しています。

#### 《町道路線の認定及び廃止に対する質疑応答》

※一部を掲載します。

#### 廃止路線の面積は

**Q** 廃止路線の面積はどのくらいか。

**A** 2路線合わせて約550平方メートル。

## 《一般会計補正予算に対する質疑応答》

※一部を掲載します。

### マイナンバーカードの取組状況は

**Q** マイナンバーカードの町の交付状況は。また、体の不自由な方々への対応を町はどのように考えているのか。

**A** 11月末現在で4,561枚交付され、交付率は63.34%。申請や交付において役場に来るのが困難な場合、代理人による交付手続きが出来るため、今後周知等を図っていく。

### 速やかに公衆トイレの撤去を

**Q** 中央海岸公衆トイレはいつをめどに解体するのか。

**A** 解体には2か月程度の工事期間を要すると思う。海水浴場の開設の準備等もあるため、関係課と調整を図りながら、速やかに進めたい。

### 電気代値上げの影響か

**Q** 今回の電気代約2,000万円程度の補正は、これまでであることなのかを伺う。

**A** 電気代の多額な補正をした年度は今までなかったと思われ、使用量は増加してないことから、電気代の値上げが影響していると考ええる。

### 砂丘橋は大規模改修を行うのか

**Q** 砂丘橋の橋梁点検委託の内容は。

**A** 平成26年度に調査を行い、8年経過している。今回の点検内容は現状の状況を確認するもの。一部改修で済むものなのか、大規模改修を行うことになるのか再度検討するため、詳細な点検を行いたい。

## 町道の認定廃止

### 町道路線の認定及び廃止

(議案第5号、第6号)

久保地先にある町道3090号線の一部が、社会福祉法人特別養護老人ホーム外房の増床建築予定地にかかることから、路線の付け替え申請があったため、町道路線の認定及び廃止を行うものです。

【全員賛成で可決】

## 補正予算

### 電気料金の高騰に伴う 光熱水費などの予算の増額 〈一般会計〉(議案第7号)

歳入歳出それぞれ8,719万9千円を追加し、補正後の予算総額をそれぞれ41億9,548万円とするものです。

主な内容は、昨今のエネルギーを取り巻く国際情勢の不安定な状況から電気料金や物価が継続的に高騰する中、各施設の光熱水費、学校給食共同調理場負担金等の追加対応や、地域医療への支援金、また、障害者自立支援給付事業の扶助費の追加、老朽化の著しい砂丘橋の点検及び道路排水整備工事のほか、オミクロン株対応の新型コロナウイルスワクチン5回目接種に向けた体制整備など、速やかな事業実施に対応するためのものです。

【全員賛成で可決】



▲劣化が進んでいる砂丘橋の床版下部

# 令和4年第2回臨時会

## 提出議案と審議結果

11月28日 日程第1号

議案番号	件名	結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度御宿町一般会計補正予算第4号)	承認
議案第2号	特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第3号	一般職の職員の給与等に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第4号	令和4年度御宿町水道事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第5号	令和4年度御宿町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第6号	令和4年度御宿町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第7号	令和4年度御宿町一般会計補正予算(第5号)	可決

## 専決処分

### 物価高騰の影響を受けている住民に 支援を(議案第1号)

国による価格高騰に対応する施策として創設された「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、物価高騰の影響を受けている住民や事業者を共に支援するために家族団らん地域応援食事券の配布を行い、また、生活総合支援対策として特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対して電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給を、迅速かつ適切に進めるため、令和4年10月13日に専決処分されたものです。

歳入歳出それぞれ1億2,157万7千円を追加し、補正後の予算総額は41億196万6千円となりました。

【全員賛成で承認】



▲ 11月中旬より全町民へ1人あたり  
5,000円分が配布された食事券

# 提出議案

## 補正予算

### 職員の人件費を増額 ＜介護保険特別会計＞（議案第6号）

歳入歳出それぞれ27万7千円を追加し、補正後の予算総額を11億1,350万7千円とするものです。

主な内容は、人事院勧告等に基づく給与改定に伴う職員人件費の調整です。

【全員賛成で可決】

### 特別職・一般職の職員における 人件費を増額＜一般会計＞（議案第7号）

歳入歳出それぞれ631万5千円を追加し、補正後の予算総額を41億828万1千円とするものです。

主な内容は、人事院勧告等に基づく給与条例等の改正に伴う、特別職及び一般職職員の人件費の調整です。

【全員賛成で可決】

### 人事院勧告・千葉県人事委員会勧告とは？

**人事院勧告**とは、労働基本権が制約され、給与など勤務条件の改定に自ら関与できない国家公務員のため、第三者機関の人事院が国会と内閣に必要な見直しを求める制度のことをいいます。国家公務員と民間企業の従業員の給与水準を均衡させることを目的に、原則毎年見直しを実施されています。

**千葉県人事委員会勧告**とは、人事院勧告に基づき地方公務員と民間企業の従業員の給与水準を均衡させることを目的に、県議会と知事に見直しを求める制度のことをいいます。

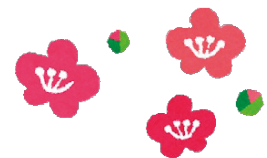
町職員の給与は、千葉県人事委員会勧告に基づいて決定されています。

## 条例改正

### 特別職及び一般職の職員の給与を 引き上げ（議案第2号、第3号）

人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告に基づき、特別職及び一般職の職員の給与について所要の改正を行うものです。

【全員賛成で可決】



## 補正予算

### 職員の人件費を増額 ＜水道事業会計＞（議案第4号）

第2条は、令和4年度予算第3条に定めた収益的支出の予定額を改めるもので、営業費用を23万6千円増額し、水道事業費用の総額を3億4,562万1千円とするものです。

内容は、人事院勧告等に伴う人件費の調整です。

【全員賛成で可決】

### 職員の給料及び職員手当を増額 ＜国民健康保険特別会計＞（議案第5号）

歳入歳出それぞれ4万8千円を追加し、補正後の予算総額を11億2,914万9千円とするものです。

主な内容は、人事院勧告等に基づく給与改定に伴う国保事務職員の給料、職員手当の調整です。

【全員賛成で可決】



## 教育民生委員会委員による学校訪問を実施

11月14日に教育民生委員会委員7名が町内の小中学校を訪問しました。

訪問した際には学校運営の説明があったほか、施設や教育活動の視察を行い、各学校の現状を把握しました。

意見交換の際には各委員から今後の学校に関する要望や意見が活発に行われました。

### 【参加者】

北村昭彦委員長 岡本光代副委員長 貝塚嘉鞆委員  
土井茂夫委員 滝口一浩委員 田中とよ子委員  
立野暁広委員

- ▶ 学校経営の概要や施設整備の現状の説明を受けました。  
(写真上段：御宿小学校)  
教育活動を視察 (写真下段：御宿中学校)



## 町村議会議長全国大会に出席



▲宮家邦彦氏による特別講演

11月9日に東京都渋谷区のNHKホールで開催された「第66回町村議会議長全国大会」に土井茂夫議長が出席しました。

来賓祝辞では岸田文雄内閣総理大臣から寄せられたメッセージをはじめ、衆参両院議員の来賓紹介があったほか、要望や決議などの議事が満場一致で決定されました。

全国大会終了後には、外交政策研究所代表の宮家邦彦氏による特別講演「最新の国際情勢と日本経済に与える影響」が行われ、ウクライナ戦争をはじめとした外交関係の話を傾聴しました。

## 知事への年頭挨拶のため県庁訪問

1月5日に土井茂夫議長が知事への年頭挨拶のため、千葉県庁を訪問しました。

土井茂夫議長は千葉県町村議会議長会副会長として出席し、今後の町村議会の円滑な運営と地方自治の振興発展を踏まえ、年頭の挨拶を行いました。



▲右から土井茂夫議長、千葉県知事、長南町議会議長、多古町議会議長

# 行政視察の受け入れ

## 栃木県 日光市

### 「地域おこし協力隊によるデジタル活用支援の取組みについて」

11月15日に栃木県日光市の福田悦子議員が町役場に訪れ、土井茂夫議長のほか議会事務局、説明者として企画財政課職員及び地域おこし協力隊の行木千賀隊員が同席し、視察が行われました。

地域おこし協力隊によるデジタル活用支援の取組みについて、事業に取り組んだ背景をはじめ、事業の概要や現状と課題、さらには今後の展開を視察されました。

行木地域おこし協力隊からは2ヶ月に1度、御宿台のふれあいの家で実施している「スマホ相談会」の取組みについて説明がありました。

スマホの簡単な操作方法が出来るようになるなど町内の方に寄り添うことを目的とし、参加者同士の交流にも繋がっています。

福田悦子議員より「スマホ相談は予約なしで行けるのか」「参加者の声は」など様々な質疑がありました。



▲栃木県日光市から来庁された福田悦子議員（左）と左2人目から土井茂夫議長、議会事務局長、企画財政課職員、行木地域おこし協力隊

## 山形県 川西町

### 「公共交通の支援体制の取組みについて」



▲山形県川西町の会派議員の皆さん（写真上段）  
視察受け入れの様子（写真下段）

11月16日に山形県川西町の緑風会及び日本共産党の会派議員5名が町役場に訪れ、土井茂夫議長や滝口一浩副議長のほか議会事務局、説明者として企画財政課職員が同席し、視察が行われました。

公共交通の支援体制の取組みについて、町民の移動手段や交通弱者への支援をはじめ、官民連携、現システムの有効性と課題について視察されました。

乗合運行エビアミー号の利用状況などについて企画財政課より説明があり、理解を深めている様子でした。

# 議会議員活動情報

(令和4年11月～令和5年2月)

町議会議員の出席した会議や行事などを紹介します。

## 11月

- 21日 例月出納検査  
布施学校組合出納検査  
議会運営委員会
- 22日 千葉県町村議会議長会定例会／  
議長・副議長自治研修会
- 25日 国保国吉病院組合出納検査
- 28日 第2回臨時会(日程第1号)  
議員協議会(第12回)  
産業建設委員会協議会(第4回)

## 1月

- 5日 県庁訪問(知事年頭挨拶)
- 7日 御宿町二十歳を祝う会
- 8日 御宿町消防団出初式
- 20日 例月出納検査
- 23日 国保国吉病院組合出納検査  
議会だより編集委員会  
議員協議会(第1回)  
議員定数検討委員会
- 24日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会  
(議会運営委員会・全員協議会)
- 31日 教育施設検討委員会

## 12月

- 6日 議会運営委員会
- 8日 教育施設検討委員会
- 13日 第3回定例会(日程第1号)  
議員定数検討委員会
- 21日 例月出納検査
- 22日 国保国吉病院組合出納検査
- 23日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合出納検査  
総合計画策定委員会
- 25日 御宿町消防団歳末夜警激励

## 2月

- 3日 議会だより編集委員会
- 8日 布施学校組合議会定例会
- 10日 行政改革推進住民懇談会  
夷隅郡町村議会議長会議員研修会
- 13日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 14日 南房総広域水道企業団運営協議会  
全員協議会
- 15日 総合計画策定委員会

第1回定例会 開会予定日  
3月8日(水)



# 月の沙漠記念館前広場にて

## 御宿うみそら DAY が開催されています

今年度の表紙企画として、御宿町が「こうなったらいいな」をテーマにイラストを募集してきましたが、今回はその企画に沿い、新しい取り組みを行っている「御宿うみそら DAY」に着眼します。

御宿うみそら DAY (マルシェ) は「御宿の海と空の中、美味しいモノ、楽しいコトに囲まれる特別な一日」をコンセプトに月の沙漠記念館前広場にて開催されています。

キッチンカーや屋台、ハンドメイド雑貨などの様々な出店が出揃い、1月21日(土)には和太鼓ユニットの皆さんによる演奏が行われるなど、多くの方が来場されて賑わいを見せています。

町議会は今後も町の取り組みを応援していきます。



▲過去の御宿うみそら DAYの様子(写真上段・下段)

### 御宿うみそら DAY

毎月第3土曜日 ※7月～10月を除く

次回開催日 3月18日(土) 10:00～15:00

### うみそらスイスイ

毎月最終水曜日

次回開催日 3月29日(水) 10:00～15:00

※うみそらスイスイは令和5年4月より、うみそらモクモクとして、毎月最終木曜日の開催に変更となります。

※その他、日程は変更となる可能性があります。

#### 【開催場所】

月の沙漠記念館前広場

#### 【駐車場】

須賀多目的広場駐車場

#### 【主催】

一般社団法人御宿町観光協会

#### 【連絡先】

umisoraday@gmail.com



Facebook



Instagram

★町ホームページ (<https://www.town.onjuku.chiba.jp/>) では、議会情報や過去に発行された議会だより、会議録等がご覧いただけます。また、議会事務局でも閲覧ができますので、ご連絡ください。

御宿町議会事務局 TEL 0470-68-2515



## 編集後記

春爛漫も間近になり、早いところでは桜も咲き始めました。

花の香りが鼻をくすぐる季節がすぐそこまでやってきました。

もうすぐ新年度を迎えます。

卒業、入学を迎える皆様おめでとうございます。

新生活のスタートに夢を胸いっぱい膨らませ大きく羽ばたいていくことを願っています。

今号の表紙は、「連載企画」「こうなったらいいな御宿」第4弾への応募作品がなかったため残念ながら変更となりました。

「議会だより」は年4回発行しています。編集委員会では議会に対する関心を持っていただけるような内容にしたいと検討を重ねています。

ぜひ読後の感想、ご意見等お寄せいただけると幸いです。

議会だより編集委員会

田中 とよ子